

平成28年度第2回愛媛県公立大学法人評価委員会の会議結果

- 1 会議の名称 平成28年度第2回愛媛県公立大学法人評価委員会
- 2 開催日時 平成28年8月23日（火曜日）18時30分から19時30分まで
- 3 開催場所 愛媛県庁第一別館 11階会議室
- 4 出席者 委員4名、事務局4名、大学8名

5 審議事項（議事）

- (1)平成27年度業務実績評価書（案）について
- (2)第1期中期目標期間業務実績評価書（案）について
- (3)平成27年度財務諸表及び積立金処分（案）の承認について

6 審議の内容（全部公開）

(1)平成27年度業務実績評価書（案）について

公立大学法人愛媛県立医療技術大学（以下「法人」）の平成27年度における業務実績評価書を原案どおり決定した。

【平成27年度業務実績評価の主な内容】

○平成27年度計画は、一部を除き「おおむね順調に進捗している」と評価

＜特記事項＞

- ・国家試験合格率が、看護師・助産師・臨床検査技師で100%、保健師で97%と全国平均を上回る高い合格率であったことを評価
- ・県内就職率は、41.8%で目標の50%に届かず。引き続き取組みを求める。
- ・教員によるアカデミックハラスメント事案の発生は、遺憾である。全教職員に対する研修の改善・充実など再発防止策に重点的に取り組むよう求める。

【主な質疑等】

○「前回、近日中にアカデミックハラスメント防止研修会を実施する」とのことであったが、どうであったか。

⇒ 8月8日13時30分から、特定社会保険労務士等の資格をもつ専門家による研修会を開催した（90分間）。出席を義務化し教員49名（出張2名を除く）・職員8名が参加した。具体的事例を用いた説明等があり、分かり易く有意義であった。教職員にアンケートを行ったので、次回12月の研修会に活かし、再発防止に取り組む。

(2)第1期中期目標期間業務実績評価書（案）について

法人の第1期中期目標期間における業務実績評価書を原案どおり決定した。

【第1期中期目標期間業務実績評価の主な内容】

○中期目標期間における業務実績は、「中期目標を達成している」と評価

＜特記事項＞

- ・第1期の大きな改革\*が完了した点を高く評価
  - ※①助産学専攻科の開設（H24）、②学部入学定員の増（H25）、③大学院の開設（H26）
- ・就職率は、毎年度100%を達成。県内就職率は、年度平均で49%と目標の50%に僅かに届かず。さらなる向上を目指した取組みを求める。
- ・科学研究費補助金は目標を上回る採択であった。研究水準の向上及び研究活動の活性化の成果として評価
- ・地域交流センターを中心に、県内保健医療職や介護職への専門的な研修会や地域住民を対象とした出張講座の開催など活発な取組みを高く評価

### （3）平成27年度財務諸表及び積立金処分（案）の承認について

法人の平成27年度財務諸表及び積立金処分（案）について知事が承認するにあたり、知事に提出する委員会の意見を次のとおり決定した。

- 平成27年度決算全体（財務諸表）の承認について、異議なし。
- 第1期中期目標期間の最終年度に生じた積立金約167,322千円について、法人からの申請どおり約21,498千円を「第2期中期目標期間における業務の財源に充てようとする積立金」とする処分（案）について、異議なし。

#### 【主な質疑等】

- 学内LANシステムの長期リースについて、一般的には買取りよりリースの方が割高になる。法人は現金に余裕があるが、リースとする理由は何か。
  - ⇒ 貸借対照表には現金及び預金が285百万円あるが、流動資産から流動負債を引くと154百万円であり、積立てている県への返還金146百万円を控除すると、27年度末で10百万円弱となり、買取り経費を一括で支払うことはできない。リースにより収支的には約90万円の利息が発生することになるが、御指摘の視点は大変重要であると考えるので、次回更新時に総合的に検討させていただきたい。

〔事務局〕

保健福祉部管理局保健福祉課  
調整管理係

TEL 089-912-2381

FAX 089-921-8004